

2018年度

事業報告書

学校法人 産業技術学園

①学校法人産業技術学園沿革

昭和62年	9月	学校法人産業技術学園設立、北海道ハイテクノロジー専門学校設置を北海道知事に申請
	12月	北海道知事により認可（学事第702号）
昭和63年	2月	校舎第1号館竣工
	4月	開校 入学式挙行 生命工学技術科・医用電子科・人工知能科・秘書科の4学科を開設
平成元年	4月	薬業科を増設
	6月	校舎第2号館竣工 ピラミッド型温室落成
平成2年	4月	園芸工学技術科・情報処理科増設、人工知能科3年制へ、秘書科を医療秘書科と改称
平成3年	4月	視能訓練士学科（厚生大臣指定学科）増設、園芸工学技術科を生命工学技術科のコースに編成変更
平成4年	1月	校舎第3号館竣工
	4月	看護学科（厚生大臣指定学科）、救急救命士学科（厚生大臣指定学科）、情報処理科と人工知能科を情報処理科に学科転換合薬業科を生命工学技術科の薬科コースへ編成変更
平成5年	4月	情報処理科にゲームクリエイターコース、医療秘書科に医療福祉コースを新設
平成6年	3月	校舎第4号館竣工
	4月	保育福祉科（近畿大学九州短期大学と併修）とメディカルスポーツ学科（健康運動実践指導者コース、医用電子科を編成変更し医用電子コース）を開設
平成7年		土木工学技術科開設（建設大臣認定）、視能訓練士学科が近畿大学九州短期大学との併修を開始
	4月	救急救命士学科の定員を40名から50名に変更
平成8年		第5校舎取得
	4月	救急救命士学科を3年制へ、さらに定員を50名から80名に変更
平成9年	1月	ペットビジネス科・臨床工学技士学科（厚生大臣指定学科）・歯科衛生士学科（厚生大臣指定学科）の3学科を開設
	4月	情報処理科を3年制へ、デジタルコミュニケーション科と改称
平成10年	4月	医療秘書科を3年制へ、近畿大学九州短期大学との併修開始
		土木工学技術科廃科
平成11年		メディカルスポーツ学科を医応電子技術科へ改称
		医療秘書科廃科
平成12年	3月	医応電子技術科をメディカルエンジニア学科へ改称
	3月	歯科衛生士学科を男女共学に
平成13年	4月	デジタルコミュニケーション科をインターネット、ウェブマスター科へ改称修業年限を3年から2年へ移行
	4月	エコ校舎、第6校舎設立
平成14年	3月	医応電子技術科廃科
	4月	生命工学技術科をバイオテクノロジー科へ改称
平成15年		メディカルエンジニア学科をメディカルシステム科へ改称
		柔道整復師学科（厚生労働大臣指定学科）、鍼灸学科（厚生労働大臣指定学科）を開設
平成16年		救急救命士学科定員を80名から100名に変更
		臨床工学技士学科定員を30名から40名に変更
平成17年		デジタルコミュニケーション科廃科
	3月	メディカルエンジニア学科廃科
平成18年		柔道整復師学科（厚生労働大臣指定学科）、鍼灸学科（厚生労働大臣指定学科）夜間部を開設
	4月	保育福祉科 精神保健福祉士コース開講
平成19年		視能訓練士学科定員を30名から40名に変更
		ペットビジネス科を北海道エコ・コミュニケーション専門学校開校に伴い独立、移管、アウトドア学科を開設
平成20年		校舎第7号館竣工
		歯科衛生士学科を3年制へ
平成21年	9月	診療情報管理士専攻科を開設
	4月	インターネット、ウェブマスター科を情報システム科と改称
平成22年		校舎第8号館竣工
		義肢装具士学科（厚生労働大臣指定学科）を開設
平成23年	4月	北海道エコ・コミュニケーション専門学校ペットビジネス専攻科を開設
		北海道エコ・コミュニケーション専門学校アウトドア学科を観光サービス学科へ改称
平成24年		インドア・スタジアム 竣工
		バイオテクノロジー科4年制を開設
平成25年		メディカルシステム科 医薬品登録販売者コース開講
		北海道エコ・コミュニケーション専門学校日本語学科を開設
平成26年	12月	バイオテクノロジー科3年制をバイオテクノロジー学科3年制と改称
	4月	バイオテクノロジー科4年制をバイオテクノロジー学科4年制と改称
平成27年		情報システム科を情報システム学科と改称
		メディカルシステム科をメディカルシステム学科と改称
平成28年	4月	保育福祉科を子ども・こころ学科と改称
平成29年	4月	鍼灸学科昼間部定員変更（60名⇒30名）
平成30年	4月	スポーツ学科2年制開設
平成31年	4月	北海道エコ・コミュニケーション専門学校を北海道エコ・動物自然専門学校に名称変更
		北海道エコ・コミュニケーション専門学校日本語学科を北海道ハイテクノロジー専門学校に移設

平成25年	4月	北海道メディカル・スポーツ専門学校開校
		情報システム学科 e-Bookクリエイターコース開講
平成26年	3月	文部科学省より北海道ハイテクノロジー専門学校11学科、北海道エコ・動物自然専門学校3学科が「職業実践専門課程」に認定
		医療専門課程 バイオテクノロジー学科 昼間 3年
		医療専門課程 バイオテクノロジー学科 昼間 4年
		工業専門課程 情報システム学科 昼間 2年
		医療専門課程 メディカルシステム学科 昼間 2年
		教育・社会福祉専門課程 子ども・こころ学科 昼間 3年
		医療専門課程 視能訓練士学科 昼間 3年
		医療専門課程 看護学科 昼間 3年
		医療専門課程 救急救命士学科 昼間 3年
		医療専門課程 臨床工学技士学科 昼間 3年
		医療専門課程 歯科衛生士学科 昼間 3年
		医療専門課程 義肢装具士学科 昼間 3年
		商業実務専門課程 動物自然学科 昼間 2年
		商業実務専門課程 動物看護師学科 昼間 2年
		商業実務専門課程 ペット学科 昼間 2年
平成27年	4月	北海道ハイテクノロジー専門学校
		専門実践教育訓練講座 情報システム学科プログラマーコース、看護学科、臨床工学技士学科、歯科衛生士学科が厚生労働大臣の指定を受けスタート
		北海道エコ・動物自然専門学校
		専門実践教育訓練講座 動物看護師学科、ペット学科が厚生労働大臣の指定を受けスタート
		動物自然学科 定員を40名から80名に変更
		北海道メディカル・スポーツ専門学校
		専門実践教育訓練講座 鍼灸学科(夜間)が厚生労働大臣の指定を受けスタート
		スポーツ学科 定員を40名から50名に変更
平成28年	4月	看護学科定員を40名から80名に変更
平成29年	2月	専門実践教育訓練講座 鍼灸学科(昼間)が厚生労働大臣の指定を受けスタート
	3月	バイオテクノロジー学科(4年制)廃科
	4月	情報システム学科をITメディア学科へ改称
		医療ビジネス学科を医療事務学科へ改称
		子ども・こころ学科をこども保育学科へ改称
平成30年	4月	ITメディア学科 ドローン教育開始
		スポーツ学科がスポーツトレーナー学科へ改称
		動物看護師学科、ペット学科を統合し動物看護・ペット学科に改称
平成31年	3月	バイオテクノロジー学科(3年制)平成31年4月入学生募集停止
		こども保育学科平成31年4月生募集停止
平成31年	3月31日	法人統合により学校法人産業技術学園を解散。存続法人は学校法人滋慶学園(4/1～)として継承。

北海道エコ・動物自然専門学校

②組織目的

動物、自然に関わる豊富な学習環境を特長とし、「動物に学ぶ、自然に学ぶ」学校として、人と動物、人と自然を繋ぐ人材を育成します。

また、その環境を活かし、学外の方にも動物、自然との関わりを提供していきます。

そのことで、人と動物、人と自然が共生する豊かな社会創りに貢献をします。

③運営方針

○動物に学ぶ、自然に学ぶ学校としてのブランド構築

「動物に学ぶ、自然に学ぶ」学校としてのブランドを強固なものにしていきます。

学生が動物・自然と関わりながら、自ら考えて学べる場を提供します。

また、外部の方にも動物との関わりを提供し、それも学生の学びの場として活かしていきます。

○学校学科再編に対応した強い学校作り

恵庭地区再編に合わせて、収支基盤を安定させます。

今後の様々な学校学科再編の可能性を見据えて、エコとして収支を安定させ、財務基盤の強い学校作りを行います。

○自然分野学科の確立

「動物分野」と両輪をなすように「自然分野」の商品作りを行います。アウトドアや環境調査、植物育成の人材育成に力を入れ、飼育、看護ペットに続く第3の柱にします。

北海道の地方自治体、アウトドア業界、農業・園芸高校など、他団体との産学官の連携を教育と広報の軸にしていきます。

ハイテクノロジー専門学校のバイオ系のノウハウも活かして学科新しい顧客を取り込んでいきます。

④目標と結果

※2019年3月31日現在

学校名	広報(入学者数)	教育(DO率)	就職率(就職率)
北海道ハイテクノロジー専門学校	354名	1.9%(19名)	98%
北海道メディカル・スポーツ専門学校	97名	6.2%(16名)	100%
北海道エコ・動物自然専門学校	94名	5.8%(10名)	98.40%
3校合計	545名	3.1%(45名)	98.8%

⑤ 法人の設置する学校・学科(2018年度)

北海道ハイテクノロジー専門学校(定員)

学科名	入学定員	総定員
バイオテクノロジー学科	30	90
医療事務学科	40	80
診療情報管理士専攻科	20	20
ITメディア学科	40	80
こども保育学科	50	150
視能訓練士学科	40	120
看護学科	80	240
救急救命士学科	100	300
臨床工学技士学科	40	120
歯科衛生士学科	40	120
義肢装具士学科	30	90
日本語学科	40	40
キャリアデザイン・コミュニケーション学科	40	40
計	590	1,490

北海道メディカル・スポーツ専門学校(定員)

学科名	入学定員	総定員
スポーツトレーナー学科	50	100
柔道整復師学科	60	180
鍼灸学科(昼間)	30	90
計	140	370

北海道エコ・動物自然専門学校(定員)

学科名	入学定員	総定員
動物自然学科	80	160
動物看護・ペット学科	40	80
計	120	240

恵庭3校	入学定員	850
恵庭3校	総定員	2,100

⑥ 役員・教職員の概要(2018年5月現在)

<役員> (2018年5月1日現在)

役員

理事長	宮川 藤一郎
理事	塩野 寛
理事	古島 昭博
理事	田仲 豊徳
理事	玉川 進
理事	正垣 雅規
監事	坪井 照夫
監事	才田 宗二
合計 理事6名、監事2名	

<役員> (2018年5月1日現在)

評議員	浮舟 邦彦	竹本 雅信
評議員	宮川 藤一郎	佐藤 俊
評議員	塩野 寛	鈴木 千恵子
評議員	川村 賢司	片倉 博子
評議員	古島 昭博	荒 耕児
評議員	鈴木 紘次	
評議員	正垣 雅規	
評議員	切明 毅	
合計 13名		

<教職員> (2018年5月1日現在)

専任教員	68名	(北海道ハイテクノロジー専門学校)
兼任教員	422名	
専任職員	16名	
専任教員	18名	(北海道メディカル・スポーツ専門学校)
兼任教員	95名	
専任職員	4名	
専任教員	7名	(北海道エコ・動物自然専門学校)
兼任教員	42名	
専任職員	5名	

⑦ 学校法人 産業技術学園 施設設備の概要

学 校 名	住 所	建物／土地	地 番	家 屋 番 号	売買日・新築日	面 積	備 考
北海道ハイテクノロジー専門学校	恵庭市恵み野北二丁目	土地	12番1		S63.2.12	13143	校地
		土地				13772	屋外運動場
		建物			S63.1.20	15591	校地
		建物			H19.6.25	2686	屋外運動場
北海道メディカル・スポーツ専門学校	恵庭市恵み野北二丁目	土地	12番4		S63.6.2	4761	校地
		建物			H7.2.16	2422	校舎
北海道エコ・動物自然専門学校	恵庭市恵み野西五丁目	土地	10番4		H8.12.27	2630	校地
		建物			H14.9.24	3396	校舎

⑧ 理事会・評議員会の開催状況

理事会の開催状況

	日時	参加者	議案
第1回	2018年5月25日	6名	・2017年度事業報告承認の件
			・2017年度決算報告承認の件
			・役員改選の件
第2回	2018年11月22日	6名	・2018年度上半期事業報告および下半期事業計画の件
			・2018年度上半期収支報告および平成29年度補正予算承認の件
			・法人解散(合併)に伴う学則変更の件
			・北海道ハイテクノロジー専門学校 教育課程変更の件
			・北海道ハイテクノロジー専門学校 実習施設ならびに指導者変更の件
第3回	2019年3月19日	6名	・北海道エコ・動物自然専門学校 教育課程変更の件
			・2018年度事業現況報告に関する件
			・2018年度補正予算承認に関する件
			・2019年度事業計画承認に関する件
			・2019年度収支予算承認に関する件
			・学校法人滋慶学園との法人合併認可報告
			・北海道ハイテクノロジー専門学校 日本語学科募集停止の件
			・北海道エコ・動物自然専門学校 ペット学科廃科の件
			・北海道メディカル・スポーツ専門学校 施設用途変更の件

評議委員会の開催状況

	日時	参加者	議案
第1回	2018年5月25日	13名	・2017年度事業報告承認の件
			・2017年度決算報告承認の件
			・役員改選の件
第2回	2018年11月22日	13名	・2018年度上半期事業報告および下半期事業計画の件
			・2018年度上半期収支報告および平成29年度補正予算承認の件
			・法人解散(合併)に伴う学則変更の件
			・北海道ハイテクノロジー専門学校 教育課程変更の件
			・北海道ハイテクノロジー専門学校 実習施設ならびに指導者変更の件
第3回	2019年3月19日	13名	・北海道エコ・動物自然専門学校 教育課程変更の件
			・2018年度事業現況報告に関する件
			・2018年度補正予算承認に関する件
			・2019年度事業計画承認に関する件
			・2019年度収支予算承認に関する件
			・学校法人滋慶学園との法人合併認可報告
			・北海道ハイテクノロジー専門学校 日本語学科募集停止の件
			・北海道エコ・動物自然専門学校 ペット学科廃科の件
			・北海道メディカル・スポーツ専門学校 施設用途変更の件

⑨-1 2018年度事業現況報告（法人全体の概要）

法人名：学校法人産業技術学園

●2018年度 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会開催状況

学校名	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
北海道ハイテクノロジー専門学校	7月20日	7月5日～8月29日	2月5日～3月10日
北海道エコ・動物自然専門学校	7月23日	7月29日 9月12日 10月5日	2月17日～3月6日
北海道メディカル・スポーツ専門学校	7月14日	7月18日・21日	2月17日～2月20日

●2018年度 消防避難訓練・防災避難訓練、健康診断の実施状況

学校名	消防避難訓練・防災避難訓練日程	健康診断日程	
		学生の実施日程	教職員の実施日程
北海道ハイテクノロジー専門学校	5月17日	4月9日～4月13日	6月29日
北海道エコ・動物自然専門学校	5月17日	4月9日～4月13日	6月29日
北海道メディカル・スポーツ専門学校	5月17日	4月9日～4月13日	6月29日

⑨ー2 2018年度事業現況報告（法人全体の概要）

●2018年度 学生健康診断実施報告

○一次健診

学校名	対象学生数	受診者数	受診率
北海道ハイテクノロジー専門学校	1,004	1,004	100.0%
北海道エコ・動物自然専門学校	172	172	100.0%
北海道メディカル・スポーツ専門学校	215	215	100.0%
合計	1,391	1,391	100.0%

○二次健診

学校名	二次健診対象者数	受診者数	受診率
北海道ハイテクノロジー専門学校	285	229	80.4%
北海道エコ・動物自然専門学校	41	31	75.6%
北海道メディカル・スポーツ専門学校	71	46	64.8%
合計	397	306	77.1%

●2018年度 防災避難訓練実施報告

・日時:2018年5月17日 午前 9:20～ 午後 13:50～ 夜間 18:20～ 3回に分けて実施

・避難場所:恵み野中央公園（恵庭市花とみどりの課 管理施設利用）
（恵庭市恵み野西5丁目10番）

・訓練内容

- * 避難訓練ガイダンス(訓練について説明)
 - * 地震発生(地震発生放送開始)
 - * 地震の状況を説明(放送)・人的被害の調査開始
 - * 非常ベル作動(10秒で停止後、ベル作動の状況を説明)
 - * 出火警戒区域調査(警報の出た区域について説明)
 - * 火災発生の確認
 - * 火災発生の連絡受理後、119番通報をする。(本校舎事務局のみ)
 - * 学校責任者(本部長)に火災確認連絡後、避難放送開始
 - * 放送機器設置場所(5ヶ所にて放送実施)
- (第1校舎事務局・第5校舎施設管理室・第7校舎教員室・第8校舎教員室・エコ校舎教員室)
- * 初期消火(消火器・屋内消火栓)
 - * 避難終了(全員避難したか各校舎の担当者は確認する)
⇒学生点呼状況の報告(学科・クラス・人数・人的被害)
- その後総本部長へ避難完了を報告。
- * 各本部長は自衛消防隊避難の確認も行う。
 - * 学校側からの話し
 - * 消防署より講評 解散